

むくみに悩まれていませんか？

訪問看護師がご自宅でお悩みに対応します

むくみって？浮腫って？良くなるの？

「むくみ」を医学用語では浮腫といいます。何らかの原因で皮下組織の水分が増加し、体外に十分に排泄されず貯留された状態のこと指します。浮腫は以下のとおり「リンパ浮腫」「リンパ浮腫以外の浮腫」に分けられますが、いずれも適切なケアにより改善が可能です。



■ リンパ浮腫

何らかの原因でリンパの流れが阻害されることにより、腕や脚がむくむことをいいます。乳がんや骨盤内の疾病（子宮がん・卵巣がん・前立腺がんなど）の治療後に生じることが多く、一度発症すると完治が難しく、放置すると悪化してしまう可能性があります。

■ リンパ浮腫以外の浮腫

肝疾患に起因する低アルブミン血症から水分やナトリウムが体内に蓄積する事による肝性浮腫、ネフローゼからの低アルブミン血症や腎不全による腎性浮腫、終末期に伴う浮腫、加齢による組織や臓器の変化、運動量の低下などの要因による廃用性浮腫などがあります。

複合的な治療で浮腫を改善します

訪問看護では、看護師が利用者様のご自宅に伺いこれらのケアを複合的に行います。

最初は集中的に、状態が安定すれば2週～1か月に1回程度を目安に行います。



スキンケア



皮膚を清潔に保つためのスキンケアについて指導します。

リンパドレナージ



滞っているリンパ液を適切な方向へ誘導し、浮腫を緩和します。

運動療法(圧迫下)



圧迫下での簡単な運動により、リンパ液の排出を促します。

日常生活指導



浮腫の悪化を予防するために、アドバイスをします。

圧迫療法



弾性包帯や弾性着衣を用いて浮腫を良い状態に保ちます。

どなたでもご利用いただけます

訪問看護は「介護保険」「医療保険」のいずれでもご利用頂く事ができます。介護認定を受けられている方は担当のケアマネジャーに、それ以外の方はかかりつけの医療機関にご利用をご相談ください。

尚、訪問看護で浮腫のケアを行うには、以下の2点が記載された主治医の訪問看護指示書が必要です。

- リンパ浮腫又は浮腫に関わる病名
- リンパドレナージ、圧迫療法などの指示



弾性着衣等に保険適用もあります



以下の四肢のリンパ浮腫の治療のために、医師の指示に基づき購入する弾性着衣等については保険が適用となります。なお、弹性包帯については、弹性ストッキング、弹性スリーブ及び弹性グローブを使用できないと認められる場合に限り、保険適用となります。ご購入を希望される方はご相談ください。

- 鼠径部、骨盤部もしくは腋窩部のリンパ節郭清を伴う悪性腫瘍の術後に発生するリンパ浮腫
- 原発性のリンパ浮腫

注意が必要な方

リンパ浮腫の治療はその方の症状に合わせて処置やアドバイスを組み合わせて行いますが、以下のような禁忌（施術を行えない状態等）があります。

- 感染症による急性炎症、心性浮腫や心不全、新しい静脈血栓、動脈閉塞性疾患、悪性腫瘍による浮腫（緩和ケアは除く）の診断を受けている方。
- 高血圧、狭心症、不整脈、関節リウマチ、糖尿病、感覚障害などのある方は主治医と病状を踏まえ良く相談する必要があります。

[発行]

ナースソフィア株式会社

〒938-0012 黒部市出島977 ハイムグ リンテル201号

<https://www.nursesophia.com/>



訪問看護のサービス料金や内容等につきまして、ご不明な点等がありましたらご遠慮なくお問合せください。